

訪問型サービス		利用者名		様		サービス提供者名 (職種)		野崎 誠 (理学療法士)	
年齢) 77歳 疾患名) てんかん 生活歴) 40年間自営で自転車屋をしていた。 趣味・関心事) 民謡 本人家族の希望) 足の力をつけ、しっかりと歩きたい		性別) 男性		介護度) 要支援1		経過		9/5 13:00-13:40 21 11:00-11:40 7 11:00-11:40 26 13:00-13:40 12 13:00-13:40 28 11:00-11:40 14 11:00-11:40 19 13:00-13:40	
基本情報									

開始時の状態と活動・参加		サービス提供内容		サービス提供後の状態と活動・参加	
週に1.2回民謡教室に通っている。また自営していた自転車屋(今はお子さんに引き継ぐ)に行くことがある。自宅内ではやることがなく、座っていることが多い。奥様の実家に行かれた際に園芸作業していた。		①バイタル確認 ②身体機能確認、評価 ③自宅内外の日常生活動作の確認、指導 ④自主トレニング指導 ⑤相談、助言		ご本人は歩行時のフラツキや歩行スピードの遅さを気にされており。訪問Cでは身体機能を向上できる自主トレニングの指導とふらつきやすい状況の確認と対処方法、日常生活での活動性の向上を主に進めております。 ・身体機能評価：9/28、TUG、立ち座りは向上、片脚立位は初回時よりは向上みられる。 7/11 8/1 8/31 9/28 TUG(なるべく早く) 12.79秒 → 9.67秒 → 9.61秒 → 8.37秒 5回連続立ち座り 14.94秒 → 9.07秒 → 9.80秒 → 7.95秒 片脚立位(右支持) 2.29秒 → 6.10秒 → 3.23秒 → 4.13秒 (左支持) 7.08秒 → 9.15秒 → 13.49秒 → 8.23秒 ・活動性評価 9月までは奥様の声掛けが必要ですが、水やりも日課として取り組んでいます。また自主トレニングは週に4回は実施できています。自転車屋や民謡は継続的に通うことが出来ている。また9月に入り奥様と散歩に行かれる日も増えてきている。 屋外歩行は約30分実施し、ふらつきは少なく息切れも歩行中ほとんど見られない。9月は転倒なし。 洗濯物を2階へ運ぶなど日常生活での家事も少しずつ行われている。	
目標設定 (予後予測)					
①奥様は自宅でプランターで野菜を育てているため、その水やりを手伝う。 ②椅子からの立ち上がり 10回なるべく手の支えを使わずに行う。 ③ウォーキングマシン 10分(背筋を伸ばし、なるべく手で支える量は少なくして下肢で支えていく)					

備考	訪問C終了後の取り組みとして、市民体育館で行われる運動指導の体験会への参加や自主トレニングが継続できなくなってきたときのデイサービスの利用等、ケアマネジャーより説明、提案して頂く。
-----------	--------------------------------------------------------------------------------------------

